

都立練馬高等学校

【校長】 高 幹明
【生徒数】 665名
【学級数】 18学級



【実態・目標】

<実態>

1. 生理不順や妊娠・出産についての悩みを抱えている生徒が存在し、望まない妊娠に至るケースもある。
2. 性に関する生徒の実態はプライベートなことであり、把握しきれないことも多く、踏み込んだ説明がしづらい一面がある。

<目標>

- 高校時代から健康意識を高めて、生涯にわたってより質の高い生活を送るため、性についての正しい知識を再確認した上で、生涯の健康に関する理解を深める。

目標：生徒自身が性についての正しい知識を再確認した上で、どう行動していくべきかを改めて考え、生涯の健康に関する理解を深める。

【課題・改善】

<課題>

- 性に関することは、他者に相談しにくいことであるとも考えられ、知識不足や、間違った認識をもってしまいがちになると改めて感じた。
- 性に関することは、プライベートな事柄であり、それぞれ課題が異なる中、いかに個別対応していくかが重要である。

<改善>

- 今後さらに生徒が相談しやすい体制整備を整えていく。

【取組】

1. 心身について学んでいく上で、導入の一つとして、『ボディイメージ』（コンプレックスとメディアからの影響を含む）についての動画を視聴
2. NPO 法人ピルコンによる性に関する講演の実施
3. 産婦人科医を招へいした公開授業の実施

【成果】

1. 生徒は興味をもって、自分事として捉えているように感じられた。
 2. **事前→事後アンケート結果の変化**
 - ・性は自分事として捉えている (58% → **68%**)
 - ・悩んだら相談しようと思う (48% → **62%**)
 - ・自己肯定感 (38% → **47%**)
 - ・性行為をするかどうか慎重に決めたい (64% → **79%**)
- 事後アンケートより**
- ・講演を通して初めて知ることがあった (80%)
 - ・講演が役に立った (83%)
 - ・内容が興味深く、さらに学びたいと思う (69%)
3. 専門の先生からの分かりやすい講義で、性に関する知識と認識を深めることができた。

【取組（詳細）】

- 全校生徒を対象に NPO 法人ピルコンのライフデザインオンラインより『ボディイメージ』についての動画を視聴

参照：<https://lifedesign.pilcon.org/>

(7月6日実施)

“10代ってどんな時期？自分の体、どう思う？”

<学習目標>

- ・思春期に抱きやすいコンプレックスとメディアの影響について知る
- ・思春期に起こる心身の変化を知る
- ・一人一人が違うからだを持ち、それぞれ尊重されるべき存在であることを理解する

- 全校生徒を対象に NPO 法人ピルコンによる性に関する講演の実施

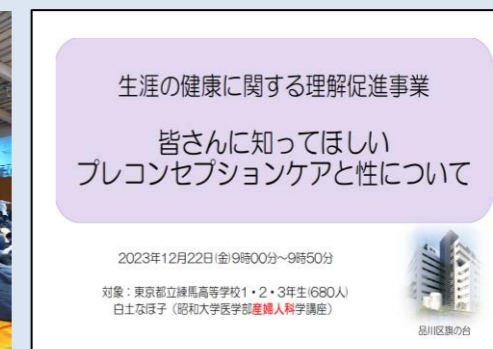
(7月18日実施)



内容：①性とは
②妊娠
③性感染症
④コミュニケーション
⑤人間関係について

- 産婦人科医を招へいした公開授業の実施

(12月22日実施)



内容：高校時代から健康意識を高めて、生涯にわたってより質の高い生活を送ること。そして、より健康に妊娠・出産を迎えて次世代の子どもに健康をつないでいくことは、ライフプランの中の重要な事項の一つである。

授業後の生徒感想（一部）

- ・LGBTQ がどのくらいの割合なのかを分かりやすく教えてくれた。
- ・赤ちゃんを育てていく覚悟とお金と人生をかけられるかを考えて責任がとれるようになるまで性行為をしないことも選択肢の一つである。
- ・性は人それぞれ、みんな違って正解がないものだということが分かった。知らなかったことが知れて良かった。生まれもった性を大事にして自分らしく生きていきたいと思った。
- ・今までは、あまり自分には関係のないことだと決めつけていましたが、講演を聞いて、将来子育てをするときや、恋人が出来た際に気をつけなければいけないことを改めて考えることになったので、良い時間になりました。ありがとうございました。